

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	《橋りょう維持補修事業》						担当部	都市建設部	
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系		担当課	道路課	
	事業期間	平成12年度以前 ~ 平成31年度以降					担当係	維持係		
	総合計画 新基本計画	施策等	6 都市基盤 23 道路 3 橋りょうを計画的に管理します							
	予算区分		重点事業	実施計画事業	○					
	款	8	項	2	目	4	大	3	中	
	根拠法令・個別計画	道路法								
	目的	何・誰を対象に	市民・道路利用者							
		どの様な状態にするのか	橋りょうの長寿命化修繕計画の策定など、計画的な維持管理を進め、橋りょう管理コストを縮減するとともに、安全性を向上させる。また、耐震設計を行い、耐震工事を行うことにより、震災時の緊急輸送、避難のための道路網を確保する。							
	内容(手段) 目的達成のため にどのような事業 を実施したか	<p>◆27年度実施内容 ・定期点検委託により橋りょうの現状を把握し、計画的な補修・耐震補強工事を行った。 ・職員は、委託、工事の設計積算及び施工管理を行う。</p> <p>◆27年度直接経費の内訳 【委託業務内容】 測量設計業務委託 3橋 (委託料: 3, 588千円) 郷西橋外2橋 橋りょう定期点検業務委託 142橋 (委託料: 42, 418千円) 高速道路交差橋りょう補修工事委託 3橋 (委託料: 28, 046千円) (高根橋、桃花台第1橋、桃花台第4橋)(翌年度繰越) 橋りょう清掃業務委託 1件 (委託料: 1, 188千円) 測量設計業務委託 1橋 (委託料: 490千円) 大山橋 【工事内容】 橋りょう耐震補修工事 3橋 (工事請負費: 25, 616千円) (新安戸橋、大坪橋、立野橋)(前年度繰越) 高速道路交差橋りょう補修工事 3橋 (工事請負費: 29, 500千円) (高根橋、桃花台第1橋、桃花台第4橋) 重要橋りょう補修工事 2橋 (工事請負費: 22, 400千円) (外堀新橋、藤ヶ丘2号橋)(翌年度繰越) 橋りょう補修工事 3橋 (工事請負費: 23, 590千円) (郷前橋、水矢橋)(前年度繰越)、小針川1号橋</p> <p>◆28年度直接経費の内訳 【委託業務内容】 測量設計業務委託 6橋 (委託料: 15, 600千円) 北尾張4号橋、西行堂川1号橋、北尾張5号橋、北尾張3号橋、糸橋、岩崎新橋 高速道路交差橋りょう補修工事委託 1橋 (委託料: 60, 000千円) 大山橋 橋りょう現況調査委託業務委託 80橋 (委託料: 35, 000千円) 橋りょう清掃業務委託 1件 (委託料: 500千円) 待合橋維持補修工事負担金 1橋 (負担金: 12, 500千円) 測量設計委託料 2橋 (委託料: 5, 600千円) 高畠橋、池田川5号橋 跨線橋点検閾連工事委託 (委託料: 2, 500千円) 【工事内容】 重要橋りょう補修工事 6橋 (工事請負費: 52, 800千円) 郷西橋、常普請橋、北尾張4号橋、北尾張6号橋 その他の橋りょう維持補修工事 1橋 (工事請負費: 4, 000千円)</p>								
受益者負担	無									

コ ス ト			単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額
	直接経費		千円	81,544	117,926	176,836	188,500
	費用 正職員	従事者数	人	1.00	1.00	1.00	1.00
		人件費	千円	5,501	5,501	5,501	5,501
	費用 その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計		千円	87,045	123,427	182,337	194,001
	対前年比		%		141.7	147.7	106.3
	財源	一般財源	千円	75,465	89,449	167,982	107,926
		国・県支出金	千円	11,580	33,978	14,355	86,075
		その他財源	千円	0	0	0	0

業績	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	橋りょう定期点検の実施箇所	橋	目標	50	251	146	80
			実績	50	204	142	
	耐震補修計画に基づく橋りょう補修工事数	橋	目標	4	7	—	—
			実績	2	7	—	
	長寿命化修繕計画に基づく橋りょう補修工事数	橋	目標			5	4
			実績			5	
	成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	5年ごとの橋りょう定期点検の実施箇所の割合	%	目標	53	100	100	100
			実績	53	89	100	

事業の自己評価	平成27年度の実施結果	事業の達成状況	重要橋りょうにおいては、橋りょうの長寿命化修繕計画に基づき、計画どおり事業は達成した。また橋りょう定期点検により補修が必要な他の橋りょうにおいて補修工事を行い、道路インフラの安全確保に努めた。その他の橋りょうについては、今後の国や県の動向を把握しながら、補助金充当を検討していく。
	事業実施における課題	橋りょうの塗装にPCBや鉛が含有している場合があるため、補修費の増大が懸念される。	
	基本施策の展開方向の目的に対する影響(貢献等)	市民生活に必要不可欠な橋りょうを定期的に点検と修繕をすることにより、安心安全なまちづくりに大きく貢献している。	
平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	橋りょうにおける塗料の事前調査をすることにより、正確な予算の把握とコストを抑制した修繕方法を模索していく。重要橋りょう以外の橋りょう補修については、今後の国や県の動向を把握しながら、補助金充当を検討していく。	
平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
	判定理由	市民生活に必要不可欠な橋りょうを安心安全に通行してもらうためには、今後も定期的な点検と修繕が必要となる。	
	29年度以降の改善案	新工法の採用など、コスト面と市民生活になるべく影響がないような方法の策定などを検討していく。	

二次評価	方向性の判定	判定理由	
	維持	一次評価のとおり。	